

QuickTime for Windows アンインストールにより適用される EDIUS 制限事項

本書では QuickTime for Windows のアンインストールにより EDIUS で扱えなくなるファイルフォーマットの詳細について説明しています。

1. EDIUS で扱えなくなるファイルフォーマット

QuickTime for Windows のアンインストールにより EDIUS で扱えなくなるファイルフォーマットは、EDIUS バージョンにより異なります。

EDIUS X, 9, 8

静止画: Flash Pix, JPEG2000, Mac Pict, QuickTime Image

動画: 3GP, 3G2, M4V および他のコーデックの MOV ファイル※

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

※取り扱い可能な MOV 動画ファイルについてはこちらの [FAQ サイト](#)(各製品の対応フォーマット一覧)をご覧ください。

EDIUS 7 以前のバージョン

静止画: BMP (出力のみ); JPEG; JPEG2000; TIFF; PSD; PNG; SGI; GIF; GIF89a; JFIF; Mac PICT; sgiRGB

動画: MOV ファイル(MPEG2; H.264/AVC; HDV; .3ivx D4 4.5.1 を除く)

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

2. 扱えなくなるファイルを EDIUS で読み込む方法 (EDIUS X を除く)

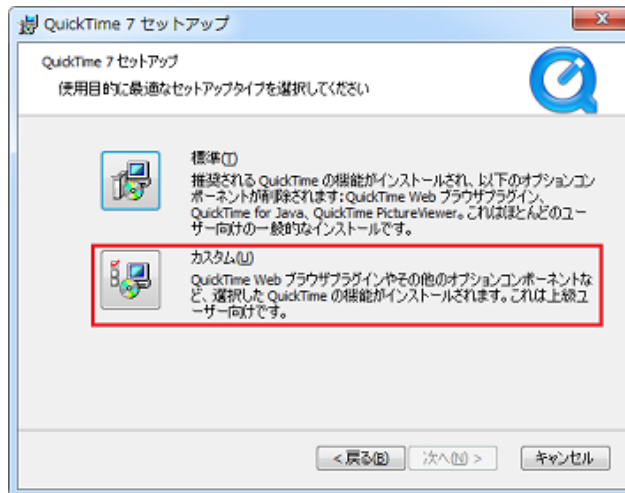
上記一覧にあるファイルを扱うには、以下の手順で QuickTime Essentials のみを再インストールします。QuickTime Essentials のみをインストールすることで、EDIUS は従来通りご利用いただけます。

2-1. QuickTime Essentials のインストール

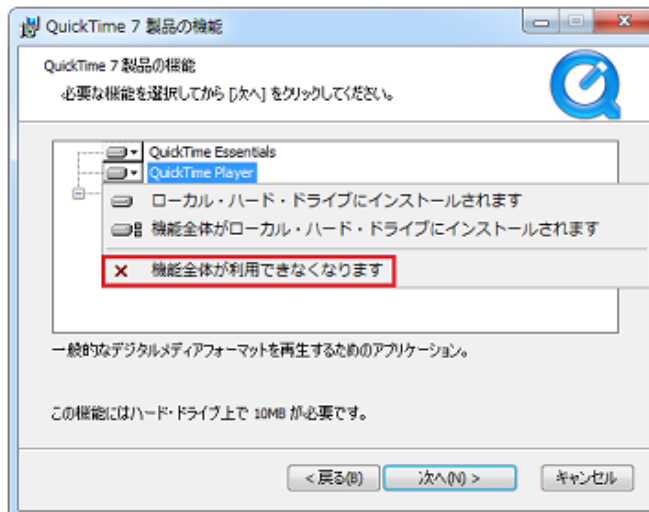
NOTE

この手順で QuickTime Essentials のみをインストールされた場合でも、悪意のある MOV ファイルを EDIUS で開かれた場合は、リスクが生ずることをご了承ください。

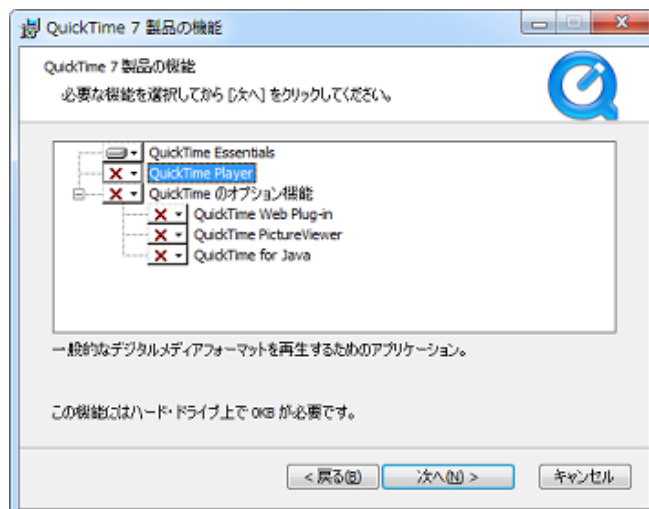
- 1) コントロールパネルのプログラムと機能 より QuickTime をアンインストールします。
- 2) QuickTimeInstaller.exe を実行して QuickTime をインストールします。
- 3) 途中でインストール方法を選択する画面が表示されますので、カスタム を選択します。



- 4) QuickTime Player を右クリックして、「機能全体が利用できなくなります」コンテキストメニューを選択します。



- 5) インストールオプションが以下の状態になっていることを確認して [次へ] をクリックします。



- 6) 画面の指示に従って QuickTime をインストールします。

2-2. EDIUS 設定変更 (EDIUS 9, 8)

QuickTime Essentials をインストールした後、EDIUS のシステム設定を変更します。

- 1) EDIUS を起動し、[設定] > [システム設定] > [インポーター/エクスポーター] > [QuickTime] を選択します。
- 2) 「QuickTime インポーターを有効にする」にチェックを付けて [OK] をクリックします。
- 3) EDIUS を再起動します。

3. EDIUS X での解決方法

EDIUS X では QuickTime Essentials を介してファイルを扱う機能がないため、#1 で示すファイルは扱うことができません。